

札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務 企画提案説明書

1 業務の名称

札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務

2 業務の内容

別添「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務（以下「業務仕様書」という。）」のとおり。

3 業務委託期間

契約締結日から令和6年（2023年）3月29日まで

4 予算規模

9,200,000円（業務委託期間合計、消費税及び地方消費税10%相当額を含む）

※上記金額は上限額を示すものであり、契約は別途設定する予定価格の範囲内で行う。

5 契約候補者の選定

- (1) 契約候補者は、企画提案（プロポーザル）方式により選定する。
- (2) 応募のあった企画提案書を「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務企画競争実施委員会（以下「実施委員会」という。）」において審査のうえ、1事業者を契約候補者として選定する。

6 参加資格

委託業務を効果的かつ効率的に実施することができる法人・団体で、次の全ての要件を満たすものとする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定のいずれにも該当しないこと
- (2) 札幌市競争入札参加停止等措置要領に基づく参加停止措置を受けている者ではないこと
- (3) 企画提案書の提出期限日時点において、令和4～7年度札幌市競争入札参加資格者名簿の役務（一般サービス業）の「情報サービス、研究・調査企画サービス業」に業種が登録されている者であること。
登録方法については、札幌市公式ホームページの入札参加資格審査申請のページ(<https://www.city.sapporo.jp/zaisei/keiyaku-kanri/chosei/toroku/index.htm>1)を参照すること。
なお、登録が必要な場合は、申請の期限等を上記の登録申請のページにてよく確認すること。
- (4) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く）等経営状況が著しく不健全な者ではないこと

- (5) 札幌市暴力団の排除の推進に関する条例第2条第2号に規定する暴力団員又は同条例第7条に規定する暴力団関係事業者ではないこと
- (6) 事業協同組合等の団体が参加する場合は、当該団体の構成員が構成員単独で参加していないこと
- (7) 過去直近3年間において、都道府県・政令市等の自治体における情報システムの要件定義書作成・調達支援、並びにプロジェクト管理支援業務の受託実績を複数有すること。
- (8) 情報セキュリティマネジメントシステム「ISO/IEC27001」を有すること。
- (9) 品質マネジメントシステムに関する国際規格である ISO9001 を有すること。

7 企画提案実施に係るスケジュール（予定）

- (1) 公募開始日：令和5年12月25日（月）
- (2) 質問受付期限：令和5年12月28日（木）15時
- (3) 参加意向申出書の提出期限：令和6年1月9日（火）17時（必着）
- (4) 企画提案書提出期限：令和6年1月11日（木）17時（必着）
- (5) 企画提案書のプレゼンテーションの実施：1月中旬
- (6) 選定事業者の通知：1月中旬
- (7) 契約締結予定日：契約候補者決定後、札幌市の指定する日（1月中旬）

8 質問等の対応

(1) 質問受付

本業務の企画提案に関する質問は、「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務質問書（様式2）」により電子メールで下記の期間に受け付ける（電話や来庁による質問は受け付けない）。

ア 質問受付期間

令和5年12月28日（木）15時まで

イ 送付先電子メールアドレス

Eメール：koreifukushi@city.sapporo.jp

件名は「(団体名)札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務質問書」とすること。

(2) 質問に対する回答

質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接に関わるものについては、質問者に対してのみ回答することとし、それ以外の質問については、随時ホームページに掲載する。

9 企画競争参加意思確認

企画競争への参加を希望する事業者は下記のとおり、「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務企画競争参加意向申出書（様式1-1。以下「参加意向申出書」という。）」を提出すること。

- (1) 提出期限
令和6年1月9日（火）17時まで（必着）
- (2) 提出方法
提出期限までに、9(3)の提出先に郵送若しくは持参すること。
持参の場合は、平日の9時から17時までの受付とする。
- (3) 提出先
札幌市保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課
中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎3階
- (4) その他
提出期限までに参加意向申出書の提出がなかった者からの企画提案は受け付けない。

10 企画提案書等の提出

- (1) 提案について
業務仕様書を確認のうえ、提案を行うこと。
- (2) 提出書類及び部数
 - ア 企画提案提出書（様式3） 1部
 - イ 企画提案書（様式任意） 12部（正本1部、副本11部）、電子媒体（副本をPDF化しCDまたはDVDにコピーしたもの）2組
 - (ア) A4版、30ページ以内（表紙及び目次を除く。）とすること。
 - (イ) 表紙と目次を除き、ページの通し番号を付すこと。
 - (ウ) 表題を「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務企画提案書」とすること。
 - (エ) 企画提案書は、封筒（これを「内封」という。）に入れ、密封した上で本市の競争入札参加資格者名簿の登録申請に使用した印鑑による封印を押し、かつ、表に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務 企画提案書在中」と記載すること。
 - (オ) 郵便により送付する場合は、二重封筒とし、外封と内封の表に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務 企画提案書在中」と記載すること。なお、企画提案書は、郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律に基づく信書にあたるため、送付する場合は留意すること。
- (3) 企画提案を求める事項
「札幌市高齢者向け健康ポイントアプリ等要件定義業務企画提案審査項目」に記載の内容を含め、業務仕様書に定める事項を基に企画の特徴や利点等を記載すること。
- (4) 提出期限
令和6年1月11日（木）17時まで
- (5) 提出方法

提出期限までに、10(6)の提出先に郵送若しくは持参すること。

持参の場合は、平日の9時から17時までの受付とする。

(6) 提出先

札幌市保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課
中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎3階

(7) 提出後の変更

提出された企画提案書等は、提出後の差替えや変更を行うことはできない。

また、返却には応じない。

(8) 無効の取扱い

提出された企画提案書等が、次のいずれかに該当する場合には、無効とする。

ア 記載されている文字の判読が困難である場合又は文意が不明な場合

イ 本提案説明書に従って作成されていない場合

ウ 同一の事業者が、2つ以上の企画提案書等を提出した場合

エ 参加意向確認書を提出していない事業者が提出した場合

オ 企画提案(プロポーザル)方式による公正な企画提案の執行を妨げ、若しくは、不正の利益を得るために連合した事業者が提出した場合

11 企画提案書のプレゼンテーションの実施

指定する日時にプレゼンテーションを行い、契約候補者を選定する。

ただし、企画提案の応募が多数となった場合には、プレゼンテーションの前に書類選考を行う場合がある。

(1) プレゼンテーション実施日

令和6年1月中旬

(2) 実施方法

ア 企画提案者の出席者は3名以内とする。

イ プレゼンテーションは、1事業者あたり30分(企画提案書に基づく説明20分、質疑応答10分)とし、事業者入れ替りで行うものとする。

ウ 事前に提出した企画提案書に基づいて、説明することとし、追加資料の配布やプロジェクター等の使用は認めない。

エ プレゼンテーションの日時、場所及び書類選考の有無等については、別途通ずる。

オ 指定した日時にプレゼンテーションに参加できない場合は、事情の如何にかかわらず失格とする。

12 選定審査の実施及び審査基準

(1) 実施委員会が審査を行う。

(2) 審査は、提出された企画提案書による書類審査及びプレゼンテーション審査を基本とするが、提案受付後、内容について事業者の説明を求めることがある。

(3) 選定した契約候補者が委託契約を辞退した場合は、次点の評価を受けた事業者を

契約候補者とする。

13 契約候補者への通知及び契約

実施委員会における審査・採点の結果、個人情報の保護がなされたうえで、最も高い評価を受けた1事業者を契約候補者として選定する。

複数の事業者の採点が同点となった場合は、重視する評価項目（複数）に係る評価の高い者を選定するものとする。

企画競争への参加が1事業者の場合は、実施委員会において審査し、個人情報の保護がなされたうえで、あらかじめ設定した最低評価基準点を超える場合に契約候補者とする。

(1) 通知日

令和6年1月中旬

(2) 業務の委託

ア 札幌市は、選定した契約候補者と別途指名見積合わせを実施し、契約金額を確定した後に契約を締結する。

イ 選定した契約候補者が辞退した場合、企画提案の審査で次点の評価を受けた事業者を選定する。ただし、次点の評価を受けた事業が、最低評価基準を満たさない場合は選定しない。

14 個人情報の取扱いについて

受託者は、札幌市個人情報保護条例等の規定を遵守し、業務を履行する際は個人情報について適正に取り扱うものとする。

15 その他注意事項

(1) 企画競争の参加に要する費用は、提案事業者の負担とする。

(2) 企画競争に参加する事業者が不穏な行動をするとき、又は企画提案を公正に執行することが困難であると認めるときは、企画提案（プロポーザル）方式による企画提案の実施を延期又は取り止めることがある。

(3) 業務の内容については、業務仕様書を基本とするほか、札幌市が不要と認めるものを除き企画提案した内容を遵守すること。

(4) 著作権等については、以下のとおりとする。

ア 企画案の著作権は各提案者に帰属する。

イ 札幌市が本件企画競争の実施に必要と認めるときは、企画案を札幌市が利用（必要な改変を含む）することに許諾するものとする。この場合は、あらかじめ提案者に通知するものとする。

ウ 提案者は、札幌市に対し、提案者が企画案を創作したこと及び第三者の著作権、著作人格権及びその他特許権、商標権を含むいかなる知的財産権を侵害するものではないことを保証するものとする。

エ 企画案の利用について、第三者から権利侵害の訴えその他の紛争が生じたときは、

提案者は、自己の費用及び責任においてこれを解決するものとし、かつ、委託者に何らかの損害を与えたときは、その損害を賠償するものとする。

オ 提出された企画案その他本件企画競争の実施に伴い提出された書類について、札幌市情報公開条例（平成 11 年条例第 41 号）に基づき公開請求があったときは、同条例の定めるところにより公開する場合がある。

16 問い合わせ先

札幌市保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課 内潟

住所 中央区北 1 条西 2 丁目 札幌市役所本庁舎 3 階

電話 011-211-2976 FAX 011-218-5179

Eメール koreifukushi@city.sapporo.jp